

Exodus 16:1-5, 31-35

Steven Niksarian

Sendai Zion Church, Sendai, Japan

March 11, 2007

I have something in this bag that I am going to use for today's sermon.

今日は、メッセージに使おうと思って、あるものが入ったバッグを持ってきました。

What is in this bag will help us learn about Jesus.

中に入っているものは、イエス様について学ぶ助けになるものだと思います。

What is in this bag is a well known Japanese snack food that everybody likes.

皆さんがよく知っている、大好きなおかしが入っています。

It is small, round and hard. The one that I have in this bag is salt flavored. What do you think it is??

小さくて、かたくて、丸い形をしています。そして塩味です。何が入っているかわかりますか??

It's a sembei!!

おせんべいです!!

Everybody loves sembei. Did you know that sembei are mentioned in the Bible?

みなさん、おせんべいが大好きですよ。聖書の中に、せんべいという言葉が出てきますが、ご存知でしたか?

The other day I was reading in Exodus and I was surprised to find the word sembei.

この間、私は、出エジプト記のところを読んでいて、せんべいという言葉を見つけて驚きました。

When the Israelites had left Egypt, they were in the wilderness.

イスラエル人は、エジプトを出て、荒野にいました。

There is no food to eat in the desert, so God sent them food from heaven.

荒野には食べ物がないので、神様が、天から食べ物を降らせて下さいました。

The food God sent them was called manna and the Bible said it was like sembei.

その食べ物は、「マナ」と言って、聖書では、マナはせんべいのようなだと言っています。

Let's turn to Exodus 16: 1-5.

出エジプト記 16 : 1 - 5 を開きましょう。

In this passage, even though, God miraculously delivered them from slavery in Egypt, the Israelites started complaining that they didn't have any food.

この箇所では、神様がイスラエル人を、エジプトの奴隷生活から開放して下さいたにもかかわらず、イスラエル人は、おなかがすいていたので、不平を言いはじめています。

They even said that they wished they had died in Egypt.

彼らは、エジプトで死ねば良かったとまで言いました。

(Read.)

(読む)

God gave them this food each day from heaven. It was like bread.

神様は、毎日、天国から、この食べ物を降らせて下さって、このマナは、パンと似ていました。

Starting in verse 31, it describes what this bread was like.

31節から、マナはどのようなものなのかという説明が書かれています。

Let's read from 31 until the end of the chapter. (Read.)

31節から、16節の終わりまで、一緒に読みましょう。(読む)

So each day, except for the Sabbath, God would send them manna that looked like sembei and each day they would gather one omer's worth per person. One omer is equal to approximately 2 liters.

聖日以外の毎日、神様は、せんべいのようなパンを降らせて下さって、毎日彼らは一人分、一オメルを集めました。一オメルは、2リットル位を言います。

Each person's daily allotment of manna was about 2 liters.

ですから、一日の一人分は、だいたい2リットル位でした。

And God did this for them every day for the 40 years that they were in the wilderness.

神様は、イスラエル人が荒野にいる40年間ずっと、マナを降らせて下さいました。

Earlier, I said that what was in this bag will help us to learn about Jesus. So...how does a sembei teach us about Jesus?

先ほど、私は、このバッグに入っているものは、私たちに、イエス様のことについて教えてくれると言いましたが、さて、せんべいとイエス様とは、どういう関係があるのでしょうか。

There are many similarities between manna and Jesus.

イエス様と、せんべいに似たマナとは、似ているところがたくさんあります。

First of all, manna was very small.

最初、マナは小さなものでした。

Verse 14 says that the manna was a small round substance, as fine as frost on the ground.

14節で、マナは、荒野の面(おもて)にある細かいものと言っています。

The smallness of the manna speaks of the humility of Jesus. When Jesus came to earth as a man, he entered the world as a baby and was born in a manger.

マナの小ささは、イエス様の謙遜(謙虚さ)を言っています。イエス様が、人間としてこの世に来られた時、赤ちゃんとして、かいはおけにお生まれになりました。

The appearance of manna was very plain and not anything special.

マナの見目は、とてもシンプルで、特別なものではありませんでした。

Jesus came to earth as a man and His appearance was not something that would stand out. イエス様も、見た目は普通の男の人としてこの世に来られて、特別ではありませんでした。

It's not in the Japanese Bible, but in other translations it says that the manna was round in shape.

日本語の聖書には書いてありませんが、ほかの訳には、マナは丸い形だと言っています

A circle is the symbol of eternity. A circle has no beginning or end. Jesus is eternal and He will reign forever.

丸というのは、永遠という意味があります。丸は、始まりと終わりがありません。イエス様も永遠で、永遠におられるお方です。

Verse 31 tells us that manna was white.

31節に、マナは白かったと書いてあります。

The color white is the color of purity. This reminds us that Jesus was without sin and is holy.

白というのは、純粹の色です。白は、イエス様というのは、罪のない、聖なるお方であることを私たちに思い出させてくれます。

We worship Jesus because He is holy.

イエス様が、聖なるお方ですから、私たちはイエス様を礼拝するのです。

Verse 31 also tells us that the taste was sweet. This implies that it tasted good.

31節でも、マナの味は甘いということを教えています。その意味は、マナは、おいしかったということです。

Do you know what it says about God in the Psalms? (Psalms 34:8) It says, "Taste and see that the Lord is good."

詩篇には、神様について何が書いてあるか分かりますか？「主のすばらしさを味わい、これを見つめよ」と書いてあります。

When we receive Jesus, we partake of His love and it is like tasting something that is good.

私たちは、イエス様を受け入れると、イエス様の愛をいただいて、おいしい物を食べているようなものです。

Lastly, manna was nourishing. The Israelites ate nothing but manna for 40 years.

最後に、マナは、体にとっても良くて、栄養満点でした。イスラエル人は、40年間、ずっとマナしか食べませんでした。

Therefore, manna had all the nutrients, minerals and vitamins that they needed. It was good for them.

ですから、マナには、必要な栄養とビタミンがたっぷりあって、体にいいものでした。

It's hard to imagine that God would give them something that wasn't good for them. Of course, the "sembei" that God makes is delicious and good for you!

神様が、彼らに、体に悪い食べ物を降らせて下さるということは、ちょっと想像しにくいですね。もちろん、神様が作って下さるせんべいは、おいしくて、体にいいものです！

And in the same way, Jesus has all that we need and he is nourishing for our soul.

同じように、イエス様は、私たちに必要なものをすべて持っておられて、イエス様というのは、私たちの心にとってもいい存在なのです。

No one who has received Jesus as their Savior thinks "I'd like to believe in other gods, too."

イエス様を受け入れた人で、「違う神も、信じてみよう」と思う人は誰もいないと思います。

Anyone who has received Jesus knows that He is everything (that we need).

イエス様を受け入れた人は誰でも、イエス様が自分のすべてだということを知っています。

So, the size of manna shows us Jesus' humility.

マナの大きさは、イエス様の謙遜を表わします。

The round shape describes Jesus' eternity.

マナの丸い形は、イエス様の永遠を表わします。

The color of manna shows us Jesus' holiness.

マナの色は、イエス様の清さ（聖さ）を表わします。

The sweet taste describes the wonderful partaking of Jesus' love.

マナの甘い味は、イエス様の愛をいただくことを表わします。

And the nourishment of manna tells us that Jesus is all we need.

マナの栄養は、私たちに必要なもの全てを表わすイエス様のことを表わします。

Next, I would like to talk about how manna describes (shows) how Jesus came to our world.

次に、イエス様がどのようにしてこの世に来られたのかを、マナがどのように描いているかお話ししたいと思います

First of all, manna came from heaven. Jesus was also sent from heaven.

まず、マナは、天からきました。イエス様も、天から来られました。

Anyone who thinks that Jesus was just a good teacher or a prophet is denying that Jesus is God's Son.

イエス様のことを、ただ良い先生だとか、ただの預言者だと思う人は、イエス様が神の子であるということを否定していることになります。

Jesus said, "I and the Father are one," and Jesus died so that we can have a relationship with God. (John 10:30)

イエス様は、「わたしと父とは一つです」と言われて、私たちが神様との関係を持つことができるように、死んで下さったのです。(ヨハネ10:30)

God sent the manna in the nighttime, when it was dark.

神様は、夜の暗い時に、マナを降らせて下さいました。

The people gathered manna early in the morning, so God rained down the manna during the nighttime.

イスラエル人が、朝早くマナを集めたということは、神様は、夜のうちに下さったということです。

Jesus also came to the earth when there was a spiritual darkness over the earth.

イエス様も、この世が暗闇だった時に、来られました。

When Jesus came to the world, the Bible describes that darkness covered the earth and Jesus is described as the Light of the World.

イエス様が来られた時、聖書は、この世は暗闇であることを表わし、イエス様のことは世のひかりと呼んでいます。

Before we each received Jesus, there was darkness in our lives because of our sin. Jesus revealed the sin in our lives and we are now walking in the light.

私たちは、罪人ですから、イエス様を受け入れる前は、私たちの生活の中には暗闇がありました。イエス様が、私たちの罪を表されて（明らかにされて）、今、私たちは、光の中を歩んでいるのです。

Next, manna came in the wilderness.

次に、マナは荒野にきました。

The wilderness is not a good area and our earth is not a good area. There are wars, violence, crime, and our cities are full of dirty areas.

荒野は、いい所ではないし、私たちの世界も、あまりいい所ではありません。戦争があって、暴力や犯罪もあるし、私たちの町の中は、きたないもので満ちています。

In the same way that something good from God came to the wilderness, Jesus came to our broken world.

同じように、イエス様は、神様のところから新野に来られて、そして私たちのきたない世界に来られました。

Manna was the best thing that the people could find in the wilderness.

マナは、荒野で見つけられる一番いいものでした。

Jesus is the best thing that we can find in this world. There is nothing better and more satisfying than having Jesus in our lives.

イエス様は、この世で私たちが見つけることができる一番いいお方です。イエス様よりほかに、もっと素晴らしくて満足できるものは決してありません。

Next, manna came to a rebellious people. God had just delivered the Israelites from slavery, yet they quickly complained against God and turned away from Him.

次に、マナは、反抗的な人々のところに来られました。神様が、イスラエル人を奴隷の生活から解放されたばかりでも、彼らは、すぐ神様に不平を言って、背を向けました。

We, too, are rebellious. It is natural for us to sin and turn away from God.

私たちも、反抗的な人間です。自然に罪を犯して、神様に背を向けてしまいます。

There is not one person who naturally does the right thing all the time.

どんな時にでも正しいことをする人は、一人もいません。

From the time that we are children, we have to be taught what is right and what is wrong.

私たちは、子どもの時から、何が正しくて、何が悪いのかを、教えられなければなりません。

Because we are humans, we naturally sin and sin is rebellion against God.

私たちは、人間ですから、自然に罪を犯して、その罪は、神様に反抗するのです。

Manna fell right where the Israelites were.

次に、マナは、ちょうどイスラエル人がいた所に、降ってきました。

Jesus did not stay in heaven, but He came directly to earth, right to where we were living.

イエス様は、ずっと天国におられたのではなく、直接この世に来られて、ちょうど私たちがいるところに来られたのです。

The Israelites didn't need to travel far or search for the manna.

イスラエル人は、マナを捜すために、遠くまで、行く必要はありませんでした。

In the same way, Jesus is not far away from sinners and anyone can go to Jesus.

同じように、イエス様は、罪人から遠いところにはおられません。だれでも、イエス様のところに行くことができるのです。

The manna also shows our response to Jesus.

マナはまた、イエス様に対しての、私たちの答えを表わしていします。

The Israelites felt the need for food because they were hungry. If they weren't hungry, God would not have sent manna.

イスラエル人は、おなかがすいていたので、食べ物が必要だと感じていました。

もし、空腹ではなかったら、神様は、マナを降らせませんでした。

We must feel the need for Jesus.

私たちは、イエス様を受け入れることの必要さを感じなければなりません。

Since God sent Jesus to die for our sins, that means that we must need a Savior.

私たちの罪のために、神様がイエス様をこの世に送って下さったということは、私たちには救い主が必要だということです。

Someone who doesn't feel the need for Jesus doesn't understand that he is a sinner and will die and go to hell.

イエス様が必要ではないと思う人は、自分が罪人で、死んだら地獄に行くのだということを知らないのです。

God sent manna to meet the Israelites' physical need. God sent Jesus to meet our spiritual need.

イスラエル人の体（肉）のために、神様は、マナを送って下さいました。そして、私たちの心（霊）のために神様はイエス様を送って下さいました。

Because the manna fell on the ground, the Israelites had to stoop to pick it up.

マナは、地面にあったので、イスラエル人は、取るためには、身をかがめなければなりませんでした。

Stooping is a humble position to be in.

かがめるということは、へりくだりの姿勢です。

In the same way, if we are not humble before God, we cannot receive Jesus.

同じように、もし私たちが、神様の前にへりくだらなかつたら、イエス様を受け入れることはできません。

It is humbling to realize that we are sinners and have sinned against God.

自分が罪人で、神様に対して罪を犯したということが分かることが、へりくだりなのです。

It is humbling to ask for forgiveness.

赦しを願うことも、へりくだることです。

But if we don't humble ourselves before God, we cannot receive salvation in Jesus.

でも、神様の前にへりくだらなかつたら、イエス様の救いをいただくことはできません。

We must take for ourselves.

私たちが自分から、取りに（いただきに）行かなければなりません。

Even though, God sent the manna every day, the people had to take it themselves to receive it.

たとえ、神様が毎日マナを降らせて下さったとしても、私たちは自分で、それをいただくために、取りに行かなければならないのです。

In the same way, each person must make his/her own decision to accept Jesus.

同じように、みなさんも、一人一人が、イエス様を受け入れる決断をしなければなりません。

Each person has to believe by faith that Jesus is the Savior.

みなさん一人一人が、信仰によって、イエス様が救い主だということを信じなければなりません。

In the gospel of John, Jesus said that "everyone who drinks His blood and eats His flesh has eternal life." (John 6:54)

ヨハネの福音書に、イエス様は、「私の肉を食べ、私の血を飲む者は、永遠のいのちを持っています」と言われています。

He obviously didn't mean literal flesh and blood, but when we receive Jesus in our heart, we are partaking of who He is.

もちろん、本当の肉を食べて、本当の血を飲むという意味ではなくて、私たちが、イエス様を自分の心に受け入れたら、イエス様の存在をいただくということです。

This is a decision that each person must make individually.

これは、みなさんが、一人一人でしなければならない決断なのです。

We must do it early.

私たちは、この決断を早い時期にした方がいいのです。

The Israelites had to gather the manna early in the morning.

イスラエル人は、朝早いうちにマナを集めなければなりませんでした。

Verse 21 says that later in the day, when the sun became hot, the manna melted.

21節に、日が熱くなると、マナが溶けたと書いてあります。

So, if they didn't gather it soon, they didn't receive it.

ですから、すぐにマナを集めないと、いただけなかったのです。

We also, should not delay to receive Jesus, when we hear about what He has done for us.

私たちも、イエス様が私たちのためにして下さったこと、救い主であるということを知ったら、イエス様を受け入れるのが、遅くならないようにするべきなのです。

It says in Isaiah to "Seek the Lord while He may be found!"

イザヤ書に、「主が、近くにおられるうちに、呼び求めよ」と書いてあります。

Sometimes I have heard people say, "I'll receive Jesus later in my life, sometimes before I die."

「今ではなくて、人生の終わりに、死ぬ前に、イエス様を受け入れます」というのを聞いたことがあります。

This kind of person thinks that you can't enjoy your life if you're a Christian and they just want to receive Jesus before they die so that they'll go to heaven.

こういう人は、クリスチャンになると生活を楽しむことができないとっていて、死ぬ前に、天国に行くためにだけ、イエス様を受け入れようと思うのです。

The truth is, if you receive Jesus, you will enjoy your life so much more because you will have everything that you need.

でも本当は、イエス様を受け入れたら、すべての必要なものをいただくので、生活をもっと楽しむことができます。

We must continue to feed on Him.

私たちは、イエス様をいただき続ける必要があります。

The Israelites had to gather the manna each day.

イスラエル人は、毎日マナを集めなければなりませんでした。

This was their daily routine.

これは、毎日の日課でした。

When we receive Jesus, it doesn't mean that we only go to Him once. At one time (a certain time) we decide to believe in Jesus, but we need to go to Him daily to receive the things that we need from Him.

イエス様を受け入れるという意味は、一回だけイエス様のところに行くということではありません。イエス様を信じたことは確かでも、毎日、その日に必要なものをいただくために、イエス様のところに行く必要があるのです。

There are so many Christians who have received Jesus, yet who do not pray, worship or read the Bible regularly.

イエス様を受け入れていても、定期的に祈らなかつたり、賛美しない、聖書を読まないクリスチャンが多いのです。

For me, this is the most important lesson of the manna is that we need to partake of it daily.

私にとって、マナについての一番大切な学びは、毎日食べる必要があるものだという事です。

God gave them all that they needed for that day only, but they needed to gather tomorrow's portion on tomorrow.

神様は、イスラエル人に、その日に必要な分だけを下さいましたが、明日の分は、明日集める必要がありました。

God wants us to come to Him daily for that day's portion.

神様は、私たちが、その日その日に必要なものをいただくために、毎日来てほしいと思っておられます。

That means that there is something that we need from Him each day.

これは、その日その日に神様からいただく、私たちに必要なものがあるということです。

I know that this is true, yet there have been so many days when I didn't feel like I needed anything from God.

私は、これは本当のことだとわかっていますが、今日、神様からいただく、自分に必要なものがあるのだということを感じていない日が多くありました。

We can go to Jesus daily in prayer, in praise and in the Word.

私たちは、毎日の祈りを通して、聖書を読むことを通して、また賛美を通して、イエス様のところに行くことができます。

When we do this, He is waiting to give us our daily portion.

そうしたら、その日に必要な分を下さるために、イエス様は待っておられます。

In today's message, I have compared manna and Jesus. Even though there are many similarities, make no mistake, Jesus Christ is far greater than any sembei, bread or manna that comes from heaven.

今日のメッセージで、マナとイエス様を比べてみて、似ているところがたくさんありますが、イエス様は、せんべいより、パンより、また、天国から来るマナよりもずっと素晴らしいお方ですから、そこを間違えないで下さい。

In the gospel of John, Jesus says, "I am the bread of life."

ヨハネの福音書で、イエス様は、「私は、いのちのパンです」と言われています。

Let's turn together to that part and read that together.

一緒に、ヨハネの福音書を開いて読んでみましょう。

Please turn to John 6: 48-51. (Read.)

ヨハネ 6 : 48 - 51 を開いて下さい。

In verse 50, Jesus is talking about Himself. He says that He is the bread that has come down from heaven.

50節で、イエス様は、私は、「天から下って来たパンである」と、ご自分のことについて言われています。

Anyone who receives Jesus, will receive eternal life.

だれでも、イエス様を受け入れたら、永遠のいのちを受けます。

The manna in the Old Testament gave physical life. Jesus Christ gives us spiritual life.

旧約聖書に出てくるマナは、肉のないのちを与えてくれましたが、イエス・キリストは、霊のないのちを与えて下さいます。

The Old Testament manna was for the Jews only, but Christ offers Himself to the whole world.

旧約聖書のマナは、ユダヤ人のためにだけでしたが、イエス・キリストは、世界の人々のためです。

It did not cost Moses anything to secure the manna for Israel, but to make Himself available to the world, Christ had to die on the cross.

イスラエル人がマナをいただくために、モーセは何もしませんでした。イエス様は、世界中の人たちが自分を受け入れるようにと、ご自分のいのちを十字架上で捨てられました。

In manna was everything that the Israelites needed. In Jesus, we can find all that we need. And when we daily go to Jesus for spiritual nourishment, our hearts will be satisfied.

イスラエル人にとってのすべての必要なものはマナの中にありました。私たちは、イエス様の中に、私たちに必要なすべてのものを見つけることができます。私たちが、毎日イエス様のところにいただきに行ったら、私たちの心は満たされるのです。